



平成 30 年 5 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社プロルート丸光
代表者名 代表取締役社長 安田 康一
(JASDAQ・コード：8256)
問合せ先 執行役員管理本部長 森本 裕文
(TEL 06-6262-0303)

新規事業の開始及び業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 5 月 2 日開催の取締役会において、新規事業の開始及びNHN JAPAN 株式会社と業務提携契約を締結することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 新規事業開始の趣旨（業務提携の理由）

当社は、主力の卸売事業の抜本改革とともに、新たな収益基盤を確立するため、新規事業として免税事業、貿易事業及びEC事業の本格展開に取り組んでおります。

この度、EC事業の本格的な取り組みとして、グローバルなオンラインプラットフォーム事業に着手することといたしました。また、本事業に着手するにあたって、プラットフォームの構築及びその運営を円滑に行うため、NHN JAPAN 株式会社と業務提携契約を締結し、NHN SAVAWAY 株式会社を含めたNHNグループ各社からの支援を受けることといたしました。同社グループが世界各国に有しているIT関連資産と当社が有する経営資源との連携を通じて、相互協力のもと、本事業を早急に軌道に乗せるとともに、収益基盤拡大を図ってまいります。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

グローバルなオンラインプラットフォーム事業。

(2) 当該事業を開始するために支出する金額

当該事業のために今後支出する予定の金額につきましては、現在、精査中です。

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	NHN JAPAN 株式会社	
(2) 所在地	東京都港区虎ノ門一丁目23番1号 虎ノ門ヒルズ森タワー22階	
(3) 代表者	泉 忠宏	
(4) 事業内容	NHNグループの経営戦略の立案・遂行	
(5) 設立	平成 25 年 4 月 1 日	
(6) 資本金	31 億円	
(7) 大株主及び持株比率	NHN Entertainment Corporation (100%)	
(8) 当社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 日程

取締役会決議日 平成 30 年 5 月 2 日

契約締結日 平成 30 年 5 月 2 日

事業開始予定日 平成 30 年 12 月

5. 今後の見通し

本件による当社グループの業績に与える影響につきましては、計画段階であるため現時点では未定であります。計画進捗により精査され、開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上

平成30年3月期決算発表会資料「新規事業について」ご参考資料

Project Brilliant Circle (Project BC)

平成30年5月2日 株式会社プロルト丸光

Project BCについて

国内アパレル市場の縮小、日本の少子高齢化等、
様々な環境変化を逆に新たなビジネスにチャレンジする好機と捉え、
プロルート丸光は新規事業にチャレンジしていきます。

それは、100年を超えるプロルート丸光の歴史の上に成り立つものであり、
これまで当社を支えて頂いた取引先、顧客、先人たちの英知を礎として築かれるものでなければなりません。

歴史は一日にして作られず、信用を醸成するには長い時間が必要ですが、
これから100年先のプロルート丸光の礎となる新規事業に我々は挑戦してまいります。

プロジェクト総管理者 代表取締役 安田康一

新規事業とは

**NHN JAPAN株式会社との業務提携の元、
メインビジネスである衣料卸売り事業をEC化し、プラットフォームを創設する。
その上で、ブロックチェーン技術を活用したサプライチェーンシステムを創設し、
グローバルなECプラットフォーム市場を創設する。**

衣料業界の今後と見通し ~日本で起こっていること (1)

<日本国内衣料市場規模>

1990年 約15兆円

2010年 約 9兆円

<現状>

直近5年間は9兆円程度で横ばい

人口が逡減している国内情勢を考えると
9兆円が15兆円に戻る可能性は極めて低い

* 数値はいずれも当社調べ

衣料業界の今後と見通し ~日本で起こっていること (2)

日本の全産業におけるEC比率は、年々増加している

特にアパレルにおけるEC比率は、「ZOZO TOWN」の社会的認知もあり、
2017年で10.09%(*)と他産業と比較して高い

* 経済産業省調査より



日本国内においては、EC比率が高まる状況に対応できるか否かが分岐点

強みを活かしつつ、更なる成長にチャレンジするには

Step 1

現在の売り場中心のオフライン卸売り事業を維持しつつ、オンライン上のサプライチェーンECを創設する

～NHN JAPAN株式会社との業務提携の元、現在の卸売り事業をEC化し、
衣料卸のプラットフォームとしてのサプライチェーンをオンライン上に創設する

Step 2

海外サプライヤー・バイヤーのプラットフォームへの参加拡大によるグローバルなECを創設する

～NHNグループとの提携を利用したアジアネットワーク、
中国とのアライアンスを利用し、グローバルかつ複層的なプラットフォーム事業を志向する

Step 3

EC化したプラットフォームの延長線上にブロックチェーン技術を導入する

～先鋭的なシステム構築を行うことが出来る株式会社Queueとの提携の元、
ブロックチェーン技術を導入したグローバルなサプライチェーンを創出する
情報の改竄が行えないというブロックチェーン技術の特性を活かし、**オンリーワンのECビジネス**を構築する

プロルート丸光のオンラインプラットフォームとは



- ◆ 顧客がバイヤーであってもサプライヤーであっても、日本はもとより、世界中のどこにいても、欲しい時に欲しい分だけ、すぐにお届けできる機能を実現するプラットフォーム
- ◆ NHNグループを通じた韓国のバイヤー・サプライヤーの参入、既にアクセスを有する中国のバイヤー・サプライヤーの参入、独自のネットワークを活かしたアジア・北米のバイヤー・サプライヤーの参入を促進する事ができるグローバルなプラットフォーム

プロルート丸光のオンラインプラットフォームとは



プラットフォーム事業展開に関するパートナー



HELLO! SAVA!

日本EC事業の進化に本気で向き合うSAVAWAY

NHN SAVAWAYは単なるECソリューションの提供や管理にとどまらず、当社が世界各国に保有している付加価値の運用を通じて多様なECプラットフォームのニーズに対応可能な高度なソリューション提供、グローバル販売プラットフォーム、IoTスタートアップサービスを提供し、トータルECサポート会社として展開していきたいと考えております。

新しいサービスを創出する挑戦を行い、EC事業を取り巻く環境の変化を共に歩んで行くパートナーとして、サポートしていきたい。

常に決意を新たに社業の一歩の充実・発展に努める所存でございます。「本気でやるなら、SAVAWAY」にご期待ください。

GLOBAL

NHN Group Global EC事業組織

NHN SAVAWAYはNHN GROUP各社との協力を組織化することにより、韓国、日本、中国、米国のグローバル市場の拡大を図っております。2015年から日本・中国、韓国・米国の「越境EC」をスタートさせ、2016年からは日本と韓国、中国間の商品流通にECソリューションの連携で「越境EC(Cross-border eCommerce)」を通じて市場の拡大を図っております。NHN SAVAWAYの総合eコマース事業の強みは、世界各国の協力を連携することでグローバル視点、獲得されたノウハウを元にしたサービスのご提供が可能です。

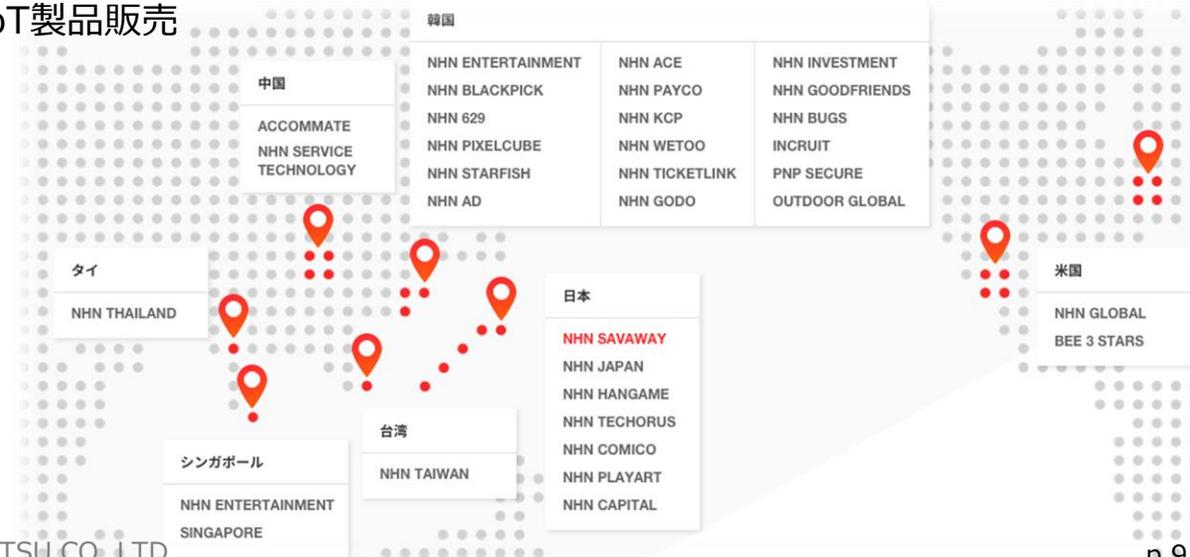
NHN SAVAWAY e-Commerce事業

NHN GROUP事業

- 簡単決済サービス
- エンターテインメント
- 総合広告プラットフォーム

クラウドソリューション

会社名 **NHN SAVAWAY株式会社**
 代表取締役社長 康泳權（カンヨンゴン）
 本社 〒105-6322 東京都港区虎ノ門1-23-1、虎ノ門ヒルズ森タワー22階
 電話/FAX 03-6263-1011（代表）/03-5157-1035
 E-mail dl_info@nhn-savaway.com
 URL https://nhn-savaway.com/
 設立 2004年
 資本金 3億円
 事業内容 EC支援サービス事業・複数ネットショップ一元管理サービス「TEMPOSTAR」
 ・ネットショップ構築「CARTSTAR」
 越境EC販売代行サービス（対中国、対韓国）
 TEMPOCLOUD（クラウド基盤総合自社モールソリューション）
 クラウド基盤IoT製品販売



NHN SAVAWAY株式会社からのメッセージ

2004年、株式会社SAVAWAYはEC事業に本気で取り組む人たちに向けたEC業務支援サービス会社として創業されました。2014年に、韓国Naver/Line株式会社と会社分割した韓国総合IT企業のNHN Entertainmentグループに編入され、2015年、NHNテコラス株式会社との合併によってNHNテコラスのコマース事業部として運営され、2017年5月からは再び、SAVAWAYというブランドとしてEC業務支援に特化したサービスを提供してまいりました。

これにより弊社は、単なるECソリューションの提供や管理にとどまらず、弊社が世界各国に保有しているIT関連資産の連携を通じて、多様なECクライアント様のニーズに合わせた販売プロモーション機能、グローバル販売フルフィルメントチャネル、IoTスマートデバイスなどを提供し、トータルECサポート会社として飛躍していきたいと考えております。

特に今回、プロルート丸光様にご提供する新ECソリューションは、2018年4月に正式にローンチいたしましたTEMPOCLOUDというクラウド基盤の総合型自社モール構築ソリューションです。自社モール運営者が、パートナー会社を集客し、パートナー会社の商品を自身のショッピングモールに出店してもらい販売する構造が特徴です。

また、弊社が既に提供中の自動一元管理ソリューションと連携して、大手ECモールにも販売が可能な構造に開発を進めているところです。

プロルート丸光様の新規オンラインショッピングモール事業は、私たちNHN SAVAWAYの新規ECソリューションでサイトを構築し、実際の流通と運営面ではNHNグループの拠点である韓国の、東大門市場のクオリティの高い商品や有名SOHOブランドの日本販売を展開し、また反対方向に、プロルート丸光様の既存取引先の質の良い日本商品を、中国、アメリカ等にグローバル販売することを考えています。

弊社を含め、弊社グループ、NHN Entertainmentグループは、プロルート丸光様の新規グローバルオンラインプラットフォームのご成功のために、構築と運営、両面で、全力を尽くしてサポートして参りたいと思います。

NHN SAVAWAY 株式会社
代表取締役社長 康泳權（カンヨンゴン）

ブロックチェーンにチャレンジするメリット

サプライチェーンが拡大していくに従い、
グローバルに取引が広がっていく際の最も大きな課題の一つが、商品・取引先情報の信頼性



ブロックチェーンシステムを導入することによって、
グローバルビジネスにおけるリスクを低減し、透明性を確保、耐障害性を向上することが出来る



世界初の本格的なブロックチェーンシステムによる衣料品サプライチェーンにチャレンジする

ブロックチェーン技術を導入したサプライチェーン市場の創出は、
フィンテック技術の本命であり、その将来的な市場規模は他産業と比較して拡大余地が極めて大きい。
これにチャレンジする事でプラットフォームが国際的な評価を獲得することが出来る。

ブロックチェーン技術に関するビジネスパートナー



株式会社Queue

設立 : 2016年11月15日

所在地 : 東京都千代田区永田町二丁目17番5号

資本金 : 10,000,000円

代表者 : 柴田直人 (東京大学工学部電子情報工学科卒業)

三橋啓多 (東京大学工学部電気電子工学科卒業)

事業内容 : システム開発業務

共同創業事業

事例) 大学病院と共同で機械学習を用いた自動診断システムの開発
仮想通貨トークンの製作
搬送機械メーカーと共同で機械学習を用いた図面検索システムの開発

We are technology & startup studio based in Tokyo

私たちQueueは、
情報技術と新規事業創出により、
クライアントの課題を解決する技術者集団です

more

免責事項

本資料は、会社内容をご理解いただくための資料であり、投資勧誘を目的とするものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来予測につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。

予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの将来見通しと異なる場合があります。